

今週のセルグループ(赤字)			6月18日(日)~6月24日(土)	
セル	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
グレイス 鈴木千姉	6/23(金) 午後8:45	鈴木宅	6/9 5名	愛することを徹底的にしていな、と指摘されました。自分自身のために祈れ。
Gospel 鈴木尚姉	6/20(火) 午後8:00	Zoomで 分かち合い	6/4 3名	余裕がない時、本当の私の姿がよく分かる。そこまでひどくない、と思っていた。
オイコス 磯貝姉	6/22(木) 午前11:00	LINEで 分かち合い	6/11 5名	検診の結果を知り、主の最善を喜びつつ、あきらめずに癒しを求めようと思いました。
からし種 磯貝姉	6/28(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	6/8 4名	昼食の交わりをしました。楽しい交わりでした。主に感謝します。
ユース 岩下兄	6/27(火) 午後8:30	鈴木宅	5/31 3名	人の対応を嫌がっていた。神様はこのことを私に分らせるために起こして下さった。
Rock 鈴木洋兄	6/27(火) 午後8:30	鈴木宅	5/31 3名	建て上げは、自分の考えでは決してなし得ることではないとへり下る必要を覚えた。
シャローム 平岩姉	6/20(火) 午後7:30	LINEで 分かち合い	6/7 4名	夕食をとりながらセルの交わりをしました。交わりの真ん中に主がいてくださる。
なつめやし 高橋智姉	6/25(日) 練習後	高橋宅	6/4 6名	一人で抱え込んでいた。主に頼る、人に頼ることを具体的に体験した。
リジョイス 杉本姉	6/27(火) 午前10:15	赤塚宅	5/23 4名	みころをおこないたいと向きを変えられるのは、聖霊様がうちにいて下さるから。
ジョイフル 穂苅兄	6/27(火) 午後9:30	Zoomで 分かち合い	6/4 8名	食事の交わりをしながら、祈りの課題を祈りました。
アガベ 長塚姉	6/25(日) 練習後	コミュニティ センター	6/11 4名	私の人生のナビはイエス様。だから信頼して自分の思い不平を言わず、信頼する。
サクセス 鈴木勝兄	6/25(日) 礼拝後	コミュニティ センター	6/11 8名	セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	6月はお休み			6月はお休みでした。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	6/25(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	6/4 2名	柔和な対応で断りなさい。主に聞いて判断したことであるので、心に平安があった。
worship 長塚寛兄	7/9(日) 礼拝後	長塚寛宅	6/4 6名	食事の交わりをしました。
高校生 平岩姉	6/18(日) 午前8:30	第三教室	6/11 2名	気分が滅入っていた。これは怒るほどのことではないとか感情のコントロールをした。
中学生 梅田姉	6/18(日) 午前8:30	第四教室	6/11 5名	みんなで発表ができるよう祈った。みんなも、やってくれたし、良いものが出来た!
キッズ2 小山姉	6/18(日) 午前8:30	第二教室	6/11 3名	また悪口を言ってきたら、神様に聞いて、愛を持って指摘したいと思った。
キッズ1 芳井姉	6/18(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	6/11 8名	神様の「喜びなさい」は、固い食べ物。僕はもう、食べてみたいと思う。
Shine 小原姉	6/25(日) 午後3:30	小原宅	6/11 4名	諦めずに探していると、願っていた仕事が見つかり、勤める事になりました!主に感謝。
ギデオン 芳井兄	6/24(土) 午後6:30	芳井宅	6/10 3名	入院のことを伝える際、バカンスに行きますと自然に口から出てきた。試練は喜び。
カルバリ 野田兄	6/20(火) 午前9:00	野田宅	6/6 9名	主の計画で全てが行われていることが分かりました。全て受け入れて神様に信頼したい。
神の家族 伊岐見真姉	6/26(月) 午後8:30	LINEで 分かち合い	6/12 2名	セルリーダーのためにお祈りください。
ぶどうの枝 成瀬兄	6/25(日) 午後2:00	コミュニティ センター	6/4 5名	人に無関心だと気づき、自分を守ることに必死になるものであると気づきました。
恵み 菅原姉	6/25(日) 礼拝後	交わり	6/4 4名	自分がやさしくしたいと思っけていても、本人の前になると違う態度をとってしまう。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	6/18(日) 父の日	大高愛姉	鈴木千姉	6/22(木)	鈴木千姉
来週	6/25(日)	大高愛姉	鈴木千姉	6/29(木)	鈴木尚姉

※ 本日の礼拝バイブルスタディは休講になります。

※ 本日は父の日です。清掃とCD送付の奉仕以外は、奉仕をしない日とします。交わりも教会ではしないようお願いいたします。今日は早く帰りましょう。

※ 6/20(火)のバイブルスタディは休講になります。

### 祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
  - ▶ 家族知人をキリストへ
  - ▶ 教会近隣の人々の救い
  - ▶ 東海地方の救いのために
  - ▶ 日本の救いのために
  - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
  - ▶ バイブルスタディの働き
  - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
  - ▶ リバイバルママズの働き
  - ▶ 那古野アウトリーチの働き
  - ▶ 祈祷会の祝福
  - ▶ 日曜礼拝の祝福
  - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
  - ▶ ITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウスの祝福のために

聖日礼拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00~11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30~9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45~午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼)	午後 1:00~ 2:30
		(夜)	午後 7:00~ 8:30
祈祷会	(木曜)		午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00~ 7:00



# 主の御手 週報

## NO.1455

2023年6月18日(日) 発行 6月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、  
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

#### 父の日

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

**お願い**

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ わたしは主、あなたをいやす者である。(出エジプト記15章 26節)

【いやし】

新改訳第3版

## 日曜日は教会へ



主の御手がともにある  
**名古屋バイブルチャーチ**

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

## 信仰に答えてくださる主



「Ⅱ列王記4：2-5 エリシャは彼女に言った。『何をしてあげようか。私に話さない。あなたには、家の中に何かあるのか。』彼女は答えた。『はしためには、家の中に何もありません。ただ、油の壺一つしかありません。』すると、彼は言った。

『外に行って、近所の皆から、器を借りて来なさい。空の器を。それも、一つや二つではいけません。家に入ったら、あなたと子どもたちの背後の戸を閉めなさい。そしてすべての器に油を注ぎ入れなさい。いっぱいになったものは、わきに置きなさい。』そこで、彼女は彼のもとから去って行き、彼女と子どもたちが入った背後の戸を閉めた。そして、子どもたちが次々と自分のところに持って来る器に油を注ぎ入れた。」

### 尽きない油

エリシャは北イスラエルの預言者でした。あるとき預言者の仲間一人が死んで、その妻がエリシャのところに助けを求めに来ました。「あなたのしもべである私の夫が死にました。ご存じのように、あなたのしもべは主を恐れていました。ところが、債権者が来て、私の二人の子どもを自分の奴隷にしようとしています。（Ⅱ列王記4：1）」エリシャは貧しい彼女の家に、一つの油の壺があることを聞き出すと、「空の器をたくさん借りてきて、

家の戸を閉めて、すべての器に油を注ぎなさい。」と言いました。たった一つの壺にわずかししか入っていない油を、たくさんの空の器に注ぎなさいとは不可思議です。しかし彼女は家に帰ると、言われた通りにしました。そうして、彼女の油の壺からすべての器に油が注がれると、油は止まりました。その油を売って、彼女は借金を返し、またこれから先の生活費も得ることができました。神様は奇跡をもって彼女を助けてくださいました。

### やもめの信仰

このやもめは、危機的な状況において神に助けを求めました。彼女がエリシャに叫び求めたとき、「あなたのしもべは主を恐れていました。」と言っています。彼女は、「神の働きに忠実に仕える者を、神は必ず養ってくださるはずだ」、という信仰をもってやって来たのでした。彼女は、エリシャから「しなさい」と言われたことに対して、「なぜ空の器がほしいのですか」と質問したり、「あなたも一緒にうちに来てください」と頼むこともなく、ただ彼のことばだけを携えて家に帰り、言われた通りを忠実にに行いました。すると必要のすべてが満たされました。神様は彼女の家にあった、たった一つの油の壺を用いて、そのわずかな油を何倍にも増やしてくださいました。

神様は、私たちが「主よ、助けてください。私にはこんな問題があります。」と願い求めるとき、「何をしてあげようか。私に話さない。」と聞いてくださり、応えてくださるお方です。私たちは、まず神様に願い求めなければなりません。そして、神様が語ってくださるみことばに忠実に従わなければなりません。

### 信仰に答えてくださる主

救われる前、私は生活が困窮していました。その原因は人を愛さない罪でした。人は愛することがなければ、生活にやる気を保つことはできません。救われて教会に来るようになったとき、これからはただ神様に従って生きようと決心しました。まず日曜礼拝が何よりも大切だと聞いて必死で礼拝を守りました。日曜日の仕事は断りました。お金がなかったのですが、毎週浜松から名古屋に、喜んで車で通いました。また、「収入の十分の一は神様にお返ししなさい」とみことばで教えられている通りに、きちんと十分の一献金をしました。神様は「愛しなさい」と言われますので、周りの人を愛する努力をし、教会の交わりには必ず参加しました。与えられた賜物を管理しなさい、神のために使いなさいと言われたので、自分の賜物を神様の働きのために磨くことに気を配って、すべてを自分のためではなくて、教会の働きに惜しみな

く使って仕えました。そうしているうちに、仕事もやる気も与えられて、経済が豊かになってきました。生活に必要なものが普通に買えるようになって、家も与えられました。今振り返ってみても、救われる前にはわずかししか持っていませんでしたが、そのわずかなものを神様が言われたとおりに差し出して行ったときに、何倍にも増えて豊かにされていることに気づきます。主は私たちの信仰に豊かに応えてくださるお方です。

### 信仰をもって求めよう

私たちはみな神様の奇跡を必要としています。日常生活の中では、「この借金を返して経済を立て直すことができるだろうか」、「この病は治るのだろうか」、「このこわれてしまった人間関係は回復するのだろうか」、「家族は本当に救われるだろうか」などと思い悩みますが、私たちは神を信じ、神を恐れる者ですから、「問題は必ず解決される」と信じて、神様に求めることができます。私たちの信じる神様は全知全能であられ、できないことは何一つありません。信仰をもって求める者に「何をしてあげようか。」と応えてくださり、豊かに祝福してくださいます。信仰をもって求めて参りましょう。（鈴木千史）